

地方創生推進交付金 効果検証シート(令和元年度事業実施分)
【交付金実績額:6,602,652円(総事業費:13,205,305円)】

【内部評価】		担当課名:地域戦略課				
交付金対象事業名		のへじベイフロント計画推進事業～復元北前型弁才船「みちのく丸」を核とした地域振興				
事業概要		「北前船寄港地フォーラム」をきっかけとしたうえで、「北前文化で栄えた町」、「東北有数の商港」、「商業の町」といった部分をキーワードとし、ベイフロントエリアでは「北前船文化」で栄えていた「江戸時代の文化」をコンセプトとした事業を展開し、町の中心地ではフェリーの就航で町が栄えていた「昭和時代の文化」をコンセプトとした事業を展開し、相互のエリアから町の活性化を図る。将来的には、平成28年度に利活用の調査・検討を行った(平成28年度 地方創生推進交付金活用事業)ベイフロントエリア内において、「みちのく丸」や「北前船文化」を直に感じるができる体験型の交流拠点施設の整備を行う。当該設備の整備や「みちのく丸」の修復・保存については、寄附金、ふるさと納税(企業版ふるさと納税含む)、クラウドファンディングの実施を広く呼びかけ、全国各地から資金を集める。 ①のへじ常夜燈朝市活性化協議会自立促進事業、②北前船寄港地フォーラム開催及び北前船寄港地情報発信事業、③野辺地町PR事業(主にみちのく丸に関するPR事業)、④地域資源利活用推進事業、⑤観光入込客数増加推進事業の5種類の事業を行う。				
重要業績評価指標(KPI)	指標		事業開始前(平成28年度)	H29年度増加分	H30年度増加分	H31年度増加分
	観光等入込客数(人)	予定値	133,226	17,000	10,000	10,000
		実績値	136,673	54,926	18,475	42,080
	クラウドファンディングを活用した取り組みの実施件数(件)	予定値	0	0	1	1
		実績値	0	0	0	0
	ベイフロントエリア内での販売額(売上額)(円)	予定値	17,200,000	1,000,000	1,000,000	500,000
		実績値	19,163,770	14,624,934	1,663,794	2,400,041
本事業の地方創生への効果	事業効果		事業効果の理由			
	地方創生に効果があった	本交付金を活用し「みちのく丸」のPRや船内見学会を開催するとともに、町内の賑わいとリピート客獲得による集客増を目的とした飲食店マップの作成により、野辺地町の活性化及び県内外へ広く野辺地町の情報の発信をできたため。				
R元年度の事業を進める中での課題・苦労と、(課題・苦労があった場合)特に苦労したこと	課題・苦労の有無		(課題・苦労があった場合)特に苦労したこと ※最大3つまで選択			
	課題・苦労があった	事業推進体制の検討				
		事業経営や技術ノウハウを有する人材の確保・育成				
		庁外・組織外との調整・合意形成				
上記課題・苦労に対応して、取組を進めながら修正・改善を行った場合、その内容について記載	KPI指標の一つである、ベイフロントエリア内での販売額(売上額)の増額に向けた取り組みの実施。また、同じくKPI指標の一つである、観光等入込客数の増に向けた取り組みの実施。□					
事業の今後の方針	今後の方針		今後の方針の理由			
	事業の終了(当初予定通り事業を終了する(または、した))	本交付金により根付いた事業を、より一層の地域活性化に結びつけるため事業展開していきたい。				

【外部評価】		※有識者会議委員	
評価	総合戦略のKPI達成に有効であった… 4人／総合戦略のKPI達成に有効であったとは言えない… 3人／その他… 6人		
コメント等	●入込客数、販売額ともに、予定値を上回ったという点においては、事業がKPI達成に有効であったと評価できるが、入込客数が販売額の増加につながっていないという大きな問題点・課題を抱えている。地域振興という根本的な取組につなげるならば、この問題をしっかりと分析する必要がある。また、クラウドファンディングについては、取組まれなかった理由が示されていない。 ●費用対効果の検討が必要。 ●町の観光スポット及びシンボルでもあるので、もっと専門家を招聘する等検討し、事業を展開してほしい。 ●野辺地町の宝である「みちのく丸」は、今後も町の繁栄のシンボルとして大切にしていけたらと願う。海外への発信も有効ではないか。 ●ベイフロントエリア内での販売額が前年度より伸びていることから、一定の効果があったと思う。新型コロナウイルス感染症の影響が懸念されるが、事業終了後においても地域の活性化につながるよう取り組みたい。 ●今後は、コロナウイルスにより、観光入込客数の増加が難しく、方針の変換や対策が求められる。 ●観光客へのアピールが無さすぎる。野辺地駅の構内・周辺にはマップはあるものの、交通手段・経路図が無く、不親切。路線バスも不便。シャトルバスを定期便で路線バスの合間に用意してみてもどうか。		

【外部評価】		※議会	
評価	総合戦略のKPI達成に有効であった…7人／総合戦略のKPI達成に有効であったとは言えない…5人		
コメント等	●事業の継続が重要。継続することで成果が出ると思う。続けてほしい。 ●クラウドファンディングに関して、全く実施されなかったのが残念。		

地方創生推進交付金活用事業 補足説明

事業名	実績額 (交付金ベース／ 事業費ベース)	事業経費内訳(交付金ベース／事業費ベース)と内容 ※令和元年度実施分
①のへじ常夜燈朝市活性化協議会自立促進事業	3,579,736円／ 7,159,473円	○のへじ常夜燈朝市活性化協議会自立促進事業 (3,579,736円／7,159,473円) …のへじ朝市活性化協議会に対する助成
②北前船寄港地フォーラム開催及び北前船寄港地情報発信事業	50,000円／ 100,000円	○北前船の一大寄港地として栄えたまち野辺地を情報発信するための負担金 (50,000円／100,000円) …北前船の一大寄港地として栄えたまち野辺地を情報発信するための負担金
③野辺地PR事業(主に みちのく丸に関するPR 事業)	576,576円／ 1,153,152円	○トップセールス事業(189,345円／378,690円) …北前船トップセールス移動費(山形県庄内、北海道小樽・石狩) トップセールス用町PR物品送料 ○みちのく丸のPRに要する経費(387,231円／774,462円) …みちのく丸船内見学ポスター・チラシ送付 のへじまち歴史まちあるきマップ印刷 みちのく丸活用事業周知用チラシ印刷 みちのく丸一般公開周知用チラシ等印刷 みちのく丸一般公開周知用資料印刷 みちのく丸一般公開安全対策業務 みちのく丸一般公開講師派遣業務 みちのく丸一般公開周知用印刷物データ制作業務 みちのく丸活用事業周知用印刷物データ制作業務 みちのく丸一般公開周知用資料データ制作業務
④地域資源利活用推進 事業(昭和のまちなみづ くり)	500,000円／ 1,000,000円	○野辺地町商工会主導で、地域資源を活用した加工品の販売製造者の育成を目指す ためにかかる経費 (500,000円／1,000,000円) …野辺地町商工会主導で、地域資源を活用した加工品の販売製造者の育成を目指す ためにかかる経費
⑤観光入込客数増加推 進事業	1,896,340円／ 3,792,680円	○誘客推進事業 (1,896,340円／3,792,680円) …誘客促進飲食店マップ制作業務 観光促進マグネットシート製作・張替業務 ベイフロント変更計画策定業務
	合計 6,602,652円／ 13,205,305円	